

年間指導計画 第1学年 道徳

学期	学習計画 (全34時間)	目標
前期	1ねんせいになったよ あいさつ べんきょうがはじまりますよ うさぎのえんそく あぶないあぶない がっこうたんけん ぼくのあさがお ときどきどっきんぐ はしのうえのおおかみ うかんだうかんだ ころはっぱ かぼちゃのつる ゆかいなせんたくもの おれたクレヨン でんしゃのトーリー 2わのことり	「よりよい生き方を実践する人間」の育成を目指し、その基盤となる道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養う。 内容 1. 自分自身に関すること (1) 健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。 (2) 自分でやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。 (3) よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行う。 (4) うそをついたりごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。 2. 他人とのかかわりに関すること (1) 気持ちのよいあいさつ、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する。 (2) 身近にいる幼い人や高齢者に温かい心で接し、親切にする。 (3) 友だちと仲良く、助け合う。 (4) 日ごろ世話になっている人々に感謝する。 3. 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること (1) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。 (2) 生きることを喜び、生命を大切にする心をもつ。 (3) 美しいものに触れ、すがすがしい心をもつ。 4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること (1) みんなが使う物を大切に、約束やきまりを守る。 (2) 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つ喜びを知る。 (3) 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。 (4) 郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。
後期	ハムスターの赤ちゃん いけないよ にちようびのさんぽみち どんぐり こぐまのらっぱ みずたまり よりみち ぼくのしろくま よかったね、さっちゃん あのね みんなのボール ぼくのはなさいたけど いのちがあってよかった かやねずみのおかあさん ほしのふるもり たんぼぼいろのくつ さっちゃんのまほうの手 もうすぐ2ねんせい	(3) 友だちと仲良く、助け合う。 (4) 日ごろ世話になっている人々に感謝する。 3. 主として自然や崇高なものとのかかわりに関すること (1) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。 (2) 生きることを喜び、生命を大切にする心をもつ。 (3) 美しいものに触れ、すがすがしい心をもつ。 4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること (1) みんなが使う物を大切に、約束やきまりを守る。 (2) 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つ喜びを知る。 (3) 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。 (4) 郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつ。

評価について

- ・道徳教育における評価は、教師が児童の成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し、勇気づける働きをもつものです。授業中の児童の発言、生活の様子日記、作文、心のノートなどで道徳性の共感的理解に努め、その結果を授業に生かすようにしています。
- ・道徳性の評価は、広い視野に立って、多面的に長い目で多くの人々の協力を得て行います。また、全体の評価と個人評価に努めています。

保護者の方へ

- ・副読本や「心のノート」などを資料として授業を進めていきます。
- ・学校では具体的な文章や絵をもとにして、子どもたちがどのような考え方・感じ方で生活をしているかを考え、みんなで話し合っ、一人ひとりの子どもの心を耕していこうと努力しています。家庭でも子どもたちが道徳で学習したことについての話をすることがありましたら、どんどん一緒に話していただけると幸いです。